

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

基本理念

常にお客様価値を高めた製品・サービスの提供を追求し、業界最高の「技術とものづくり」の力を高め、地域社会の発展に貢献

連結売上高
530億円

連結経常利益
39億円

連結ROE
8.0%以上

投資計画
70億円

2 中長期の経営戦略

1. コア事業の強化・拡大

「カタチにする力」（見える化・工業化）を推進し、品質向上・ものづくり体制確保・顧客拡大で高品質・高収益実現

2. グリーンイノベーション推進

脱炭素社会実現のため、環境性・快適性・経済性がバランスした技術・サービスを提供。蓄熱技術、冷蔵・ノンフロン技術、ZEB等

3. 経営基盤の強化・地域貢献

人的資本投資、DX・ガバナンス強化でエッセンシャル企業として地域に貢献。モチベーション向上・ダイバーシティ推進

3 対処すべき課題

① 建設業の課題

- ・品質向上とものづくり体制の確保・強化
- ・省人化・資源ロス削減・環境負荷低減
- ・競争強化と顧客拡大

② 地球規模での課題

- ・脱炭素社会実現（ZEB拡大、再生可能エネルギー拡大）
- ・省エネルギーの強化と資源有効活用
- ・食品ロス削減（冷蔵・ノンフロン技術）

③ 地域社会での課題

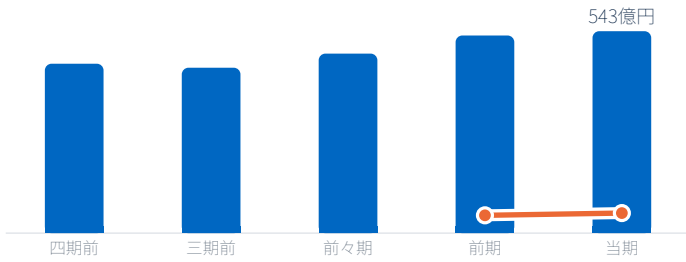
- ・人材育成と働きがいのある職場実現
- ・水インフラ老朽化対応と安全・安定供給
- ・官民連携事業推進と地域貢献活動

面接で使えるポイント

- ・1945年創業以来のものづくり技術を活かし、地域に必要とされるエッセンシャル企業を目指す姿勢
- ・2023～2025年度の中期経営計画で連結売上高530億円、生産性向上投資60億円を掲げた成長戦略
- ・ZEB・蓄熱技術・ノンフロン化など6つの技術領域でSDGs17目標に対応したグリーンイノベーション推進

証券コード 1967

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
543億円営業利益率
9.9%財務健康度
68点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 55.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
696万円
建設業内 105位/140社平均年齢
45.05歳
建設業内 27位/140社平均勤続
15.54年
建設業内 75位/140社女性管理職
5.1%
建設業内 29位/112社男性育休
70.6%
建設業内 63位/104社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)ヤマト【1967】：決算情報

